

山口学芸大学大学院修士論文審査基準

修士論文は主査1名、副査2名からなる審査委員によって審査される。審査は、論文査読の他に口頭試問を行い、以下の項目について評価を行う。項目の全てを満たすものを修士論文として認める。

- 1) 問題意識および先行研究に対する研究の位置付けが明確に述べられているか。
- 2) 研究方法が適切で、かつ研究内容と記述が論理的であるか。
- 3) 専門分野の学術的発展または実践的発展に貢献できるか。
- 4) 引用等が適切に行われ、学術論文として体裁が整っているか。
- 5) 研究倫理に十分に留意しているか。